



2024年10月15日

各 位

会 社 名 株式会社ヒロホールディングス
(コード番号 5130 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 向山 孝弘
問合せ先 取締役財務経理部長 東浦 晃
T E L 0745-71-6661
U R L <https://www.kk-hiro.com>

特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2024年8月期において、下記のとおり、特別損失を計上することとなりました。また、2023年10月13日に公表しました2024年8月期の通期連結業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) ソフトバンクショップの閉店に伴う固定資産除却損及び原状回復費用

不採算店舗となっていたソフトバンク高の原の閉店に伴い、固定資産除却損 2,936 千円を特別損失として計上いたします。

(2) 商品廃棄費用

当連結会計年度において商品ラインナップを抜本的に見直しました。その結果、陳腐化している商品の一斉処分を実施することに伴い商品廃棄損 12,359 千円を特別損失として計上いたします。

2. 2024年8月期通期連結業績予想と実績の差異（2023年9月1日～2024年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,088	23	16	11	38.43
今期実績（B）	2,178	70	67	34	116.57
増減額（B-A）	90	46	50	23	
増減率（%）	4.3	200.8	297.6	203.3	
（ご参考）前期連結実績 （2023年8月期）	2,023	18	14	8	27.05

差異の理由

売上高は、Zeta 事業における地方公共団体からの受注等による売上伸長及びキャリアショップ事業でのスマートフォンの高性能機種の普及などによる商品販売価格の上昇や携帯電話端末契約時の頭金設定等により前回予想を上回る結果となりました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても、各事業の利益率の増加を受けて前回予想を上回る結果となりました。

以上